



平成 29 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 ソマール株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾谷 太
(コード番号 8152 東証第2部)
問合せ先 I R C 部 長 近澤 美弘
(TEL 03-3542-2160)

その他の関係会社の異動に関するお知らせ

平成28年8月16日付で、当社のその他の関係会社につきまして、異動が生じておりましたのでお知らせいたします。

記

1. 異動に至った経緯

既に公表している平成 28 年 8 月 15 日付「主要株主である筆頭株主の異動及びその他の関係会社の異動並びに株式会社ナガツタコーポレーションによる当社株式（証券コード 8152）の取得に関するお知らせ」を踏まえ、当該時点において、株式会社ナガツタコーポレーションの完全親会社である株式会社シンク及び、株式会社シンクの完全親会社である有限会社対和の両社が、当社のその他の関係会社に該当していたと判断したことによるものになります。

2. 異動したその他の関係会社の概要

I：株式会社シンク

(1) 名称	株式会社シンク	
(2) 所在地	東京都中央区銀座 4 丁目 11-2	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 曾谷 升子	
(4) 事業内容	総合リース業・ゴルフ場用品の販売・保険代理業	
(5) 資本金	10,000,000 円	
(6) 設立年月日	昭和 45 年 11 月 12 日	
(7) 事業年度の末日	9 月 30 日	
(8) 連結純資産	397,967,440 円（平成 28 年 9 月 30 日）	
(9) 連結総資産	1,026,635,326 円（平成 28 年 9 月 30 日）	
(10) 大株主及び持株比率	有限会社対和 100%	
(11) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありませんが、当該会社の完全子会社である株式会社ナガツタコーポレーションが当社普通株式 3,603,280 株を保有しております。
	人的関係	当社の執行役員 古田善彦は、当該会社の取締役であります。
	取引関係	当社と当該会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。

II：有限会社対和

(1) 名称	有限会社対和	
(2) 所在地	東京都中央区銀座4丁目11-2	
(3) 代表者の役職・氏名	該当者なし	
(4) 事業内容	投資顧問業	
(5) 資本金	5,000,000円	
(6) 設立年月日	平成2年10月25日	
(7) 事業年度の末日	9月30日	
(8) 連結純資産	168,849,817円(平成28年9月30日)	
(9) 連結総資産	169,808,917円(平成28年9月30日)	
(10) 大株主及び持株比率	曾谷 大 50% 曾谷 太 50%	
(11) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありませんが、当該会社の完全孫会社である株式会社ナガツタコーポレーションが当社普通株式3,603,280株を保有しております。
	人的関係	当社の執行役員 古田善彦は、当該会社の取締役であります。
	取引関係	当社と当該会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数及び総株主の議決権の数に対する割合

I：株式会社シンク

	属性	議決権の数(議決権所有割合)			大株主順位
		直接所有分	間接所有分	合計	
異動前 (平成28年3月31日)	—	0個 (—%)	280個 (—%)	280個 (—%)	—
異動後 (平成28年8月16日)	その他の 関係会社	0個 (—%)	3,603,280個 (—%)	3,603個 (18.75%)	—

II：有限会社対和

	属性	議決権の数(議決権所有割合)			大株主順位
		直接所有分	間接所有分	合計	
異動前 (平成28年3月31日)	—	0個 (—%)	280個 (—%)	280個 (—%)	—
異動後 (平成28年8月16日)	その他の 関係会社	0個 (—%)	3,603,280個 (—%)	3,603個 (18.75%)	—

- (注) 1. 総株主の数に対する割合は、平成29年3月31日現在の総議決権数19,216個を基準に算出しております。
 2. 大株主の順位につきましては、平成29年3月31日現在の株主名簿を基準に推定しております。
 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 211,349株
 平成29年3月31日現在の発行済株式数 19,587,349株
 3. 株式会社シンクの議決権は、完全子会社である株式会社ナガツタコーポレーション保有の間接所有を含むものになります。
 4. 有限会社対和の議決権は、完全孫会社である株式会社ナガツタコーポレーション保有の間接所有を含むものになります。

4. 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無

当社に対する影響力が最も大きいと認められる親会社等は株式会社宗屋であり、開示対象となる非上場の親会社等に変更はありません。

5. 今後見通し

今回のその他の関係会社の異動による当社の経営および業績への影響はありません。

以 上